



大麻西小「学校だより」第10号

令和4年12月22日(木)

あ かるく たくましい子ども  
あ さえあう やさしい子ども  
に げずに やりぬく子  
し んげんに 学び合う子ども



今年度のキーワード ～ **子供たちの笑顔があふれる学校** ～

大麻西小学校 ホームページ  
<https://www2.ebetsu-city.ed.jp/asanishi/>

# 学校の神様

校長 内海 洋

今年の札幌市は、11月16日に初雪が降り、平年より15日も遅い観測記録でした。しかし、雪が積もらない冬は無く、早朝の除雪に悩まされる毎日がやってきてしまいました。

学校では、令和4年度においても新型コロナウイルス感染症に苦慮する年となり、学級閉鎖も相次いでしまいました。落ち着きを取り戻した…と思える日が来るのだろうか考える日々であり、「学校のみんが元気であること」の大切さを改めて実感した一年でした。

さて、早いもので今年も残すところ10日ほどとなりました。日本では、昔からその年の収穫や無事を神様に感謝し、新しい年に良いことがあるようにお願いする習慣があります。そのため、餅をついて鏡餅をお供えしたり、大掃除をしたり、しめ縄等で飾ったりして、お正月を迎える準備をします。このことから日本には、年末・年始にまつわる民話がたくさん残されています。有名なのは「かさこじぞう」ですが、この他に「貧乏神と福の神」や「大年の客」等々。どのお話も、一生懸命誠実に生きることの大切さを説いているように思えます。日本人は、神様の存在を通して生きるべき道を考えてきたのかもしれない。

また、お正月は、一つの区切りとして昔から大切にされてきました。良いことがあった年には「また来年も良い年となるように…」、そして悪いことのあった年には「来年こそは、良い年でありますように…」と、がんばる気持ちを新たに作る時間でもあります。

私は、ある先輩校長の行動に感銘を受け、それ以来毎年、その年の最後に学校を後にする時、子どもたちの成長と無事を感謝し、「学校の神様」に年末のお礼を言います。そして、年が明けたら「また、今年も…」と祈願してから学校に入るようにしています。私は、とても無信仰な人間ですが、いつの間にか年末・年始の慣例となってきました。学校には神様がいて、子どもたちの成長・安全を見守ってくれているように思うのです。そしてその中には、今年一年大変お世話になった教育機関や地域の方々、たくさんのご協力・ご理解をいただいた保護者の皆様、一年間がんばってくれた本校職員も含まれているのです。

一年を振り返る時、一番大切な「子どもたちの安全」に更に気を引き締めなければならないと思うとともに、来年も子どもたちにとって、保護者・地域の皆様にとって、より良い年となることを心から願っております。

今年一年、皆さん、本当にありがとうございました。良い年をお迎えください！

## ふくぶくろ読み聞かせイベント

11月30日(水)読み聞かせボランティアの「ふくぶくろ」によるイベントが行われました。2学年ずつ時間差で行われ、大きなスクリーンに映した本の読み聞かせだけでなく、戦争の体験談をお話ししてくれたり、手話を使ったクイズがあったりと盛りだくさんの内容で、子どもたちは集中して聞き入っていました。



# スキーの用具について

冬休みが終わりましたら、スキー学習が始まります。今年は1・2年生はグラウンドで、3～6年生はスキー場に2回行って学習をします。

各学年1回目の学習に間に合うように、スキー用具を学校に持ってきてください。冬休み中に持つてくる場合は11日(水)から13日(金)の8:00～16:30の間でお願いいたします。

持ち物や当日の日程については学年通信でお知らせします。

# えべつ型コミュニティスクール

1月16日(月)13:00より第3回目の学校運営委員会を開催します。運営委員の皆様にご今年度の学校経営や、教育課程などについて説明させていただきます。傍聴を希望される方は、1月11日(水)までに、学校にお知らせください。

## スポーツ普及出前授業

### 「江別がときめくスポーツにトライ」

12月8日(木)に北翔大学の先生や学生による1年生を対象とした出前授業が実施されました。投げたり、走ったり、蹴ったりする運動を遊びの要素を取り入れながら指導して下さいました。



## 「税を考える小学生の習字展」

銀賞 6年 〇〇〇〇〇〇さん  
※市内 865 点の応募の中から見事に入賞しました。



## 「大麻・文京台青少年ふれ愛フェスタ」

大麻西小学校を代表して6年の〇〇〇〇〇〇さんが堂々と作文発表をしました。



## < 12月のPTA資源回収報告 >

資源回収にご協力いただきありがとうございます。回収結果をご報告いたします。

新聞	1,260kg	カレット瓶	368kg
雑誌	130kg	アルミ缶	32kg
ダンボール	710kg	スチール缶	15kg
牛乳パック	30kg	鉄くず	150kg
一升瓶	4本	布	80kg
ビール瓶	1本		
その他の瓶	0本		
		合計 8,282円	

※ 資源回収の収益金は児童の芸術鑑賞、音楽鑑賞等の費用となります。

今後も単価の高い「アルミ缶」の回収にご協力をお願いします。

1月の資源回収日は、**1月12日(木)**です。

また、2月の資源回収日は、**2月9日(木)**です。

日	曜	1月の行事予定
1	日	学校閉庁日 元旦
2	月	学校閉庁日
3	火	学校閉庁日
4	水	学校閉庁日
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	成人の日
10	火	
11	水	※スキー置き場使用開始(平日8:00~16:30)
12	木	PTA資源回収日
13	金	
14	土	
15	日	冬季休業終了
16	月	後期後半(第4節)開始 交通安全街頭指導 PTA役員見守り活動(7:45~三番通セコマ前) 冬休み図書返本 学校運営委員会③13:00~
17	火	【心の教室】
18	水	冬休み作品展(~25日)
19	木	
20	金	【心の教室】
21	土	
22	日	
23	月	児童委員会
24	火	スキー学習(5・6・ひ) 【心の教室】
25	水	60分授業
26	木	スキー学習(3・4・ひ)
27	金	【心の教室】
28	土	
29	日	
30	月	スキー学習(5・6・ひ) 食育授業(3年)
31	火	【心の教室】

※ スキー学習(3・4・ひ)の2回目は2月8日(水)を予定しています。

## 子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなどを相談する窓口となっています。

●電話相談(無料、毎日24時間対応)

☎ 0120-3882-56

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談

(10~16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。